

# こんにちはは 保健師です

奥村 芳子です



## 介護保険の活用法 ～福祉用具～

加齢や疾病により身体の機能が低下した場合、車いすや電動ベッドなどの福祉用具を上手に活用することで、ご本人の自立的な生活や、介護者の負担軽減を図ることが出来ます。

介護保険制度の在宅サービスの一つとして、福祉用具のレンタル・販売サービスが位置付けられています。レンタル支給が原則ですが、再利用に抵抗感が伴うもの、使用により形態・品質が変化するのは販売対象になります。要介護度によって使用できる種目に制限がありますのでご注意ください。

**【利用できる方】**  
要介護認定・要支援認定を受け、在宅で生活している方が対象になります。

### レンタルサービスの概要

■レンタルサービスは、利用者の要介護度により借りられる福祉用具が違います。

■要支援1、要支援2、要介護1に認定されている方は、例外を除き規定の用具の一部のみをレンタルすることが出来ます。

■要介護2から要介護5に認定されている人は、規定されている全ての用具をレンタルすることが出来ます。

■レンタル料の1割で借りられます。月々の「在宅サービス」支給限度額の範囲内で利用します。

### レンタルの対象品目

【車いす】  
自走行、介助用、電動車いすなど

【車イス付属品】  
クッションなど、車いすと一緒に使用するもの

【特殊寝台】  
リクライニングベッドなど

【特殊寝台付属品】  
マットレス、移動用バーなど特殊寝台と一緒に使用するもの

【手すり】  
置き型手すりなど、取付工事不用のもの

【スロープ】  
取付工事不用のもの

【歩行器】  
取付工事不用のもの

【歩行補助杖】  
その他、認知症老人徘徊感知機器、床ずれ防止マットなど、全部で13品目が対象です。



一般のベッドでも、横に設置することができ、立ち上が

りを安全にすることが出来ます。

### 販売サービスの概要

■排泄用具や入浴用具など、レンタルになじまない福祉用具の購入が出来ます。

■指定事業所での購入のみが対象になります。

■要介護度に係わらず、年間（4月～翌年3月）10万円が費用の限度です。

■同一年度内に同じ種目の福祉用具を購入した場合、支給の対象になりません。

### 販売サービスの対象品目

【腰掛便座】  
ポータブルトイレ、洋式便器の上に置いて高さを補うものなど

【入浴補助用具】  
入浴用いす、浴槽用手すり、入浴台など

その他、簡易浴槽など、全部で5品目が対象です。



入浴用いす



浴槽用手すり



浴室の環境を整えると転倒の不安が減り、安心して入浴出来ますね。

### 福祉用具を利用するには

要介護認定を受けている方は、担当のケアマネジャーや保健師にご相談ください。また、介護保険制度以外にも、福祉用具が利用できる場合があります。

福祉用具についての疑問や相談は占冠村地域包括支援センター（占冠村役場保健福祉課内 56・2022）にご連絡ください。



## ☆社会見学☆

デイサービスセンターでは、7月16日、17日に社会見学に行きました。今年の行先は新千歳空港です。

離着陸する飛行機を見たり、お土産を買ったりと、普段行くことが少ない空港で皆さんは1日楽しまれている様子でした。

生活指導員 近藤



社会福祉協議会からのお知らせ

【書：前占冠中央小学校校長 小嶋康博様】

※「わ」占冠村社会福祉協議会が理念としている「なごみの和」「つながりの輪」をひらがなで表しています。



## 手作り簡単保存食

### 『プチトマトコンポート』



#### 【材料】(1回作り置き分)

- ミニトマト10個～15個
- 砂糖 50g
- 水 150cc
- 白ワイン 大さじ1
- ※無くてもできますよ
- 蜂蜜 適量
- レモン汁 適量

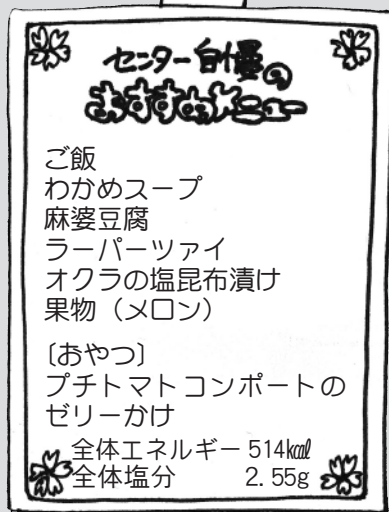


#### 【作り方】

- ① トマトはへたを取って洗い、皮に傷をつけておきます。(楊枝でも包丁でもいいですよ!!)
- ② 熱湯にくぐらせ(約10秒くらい)、皮がめくれてきたら冷水に漬けて、手で皮をむきます。
- ③ トマト以外の材料を鍋に入れて煮立たせます。①のトマトと一緒に容器に入れて冷めたら蓋をして、冷蔵庫に1日置いたら出来上がり。

#### ☆ワンポイント

コンポートを漬けるときに、お好みでミントを一緒に入れると、さっぱりといただけ美味しいですよ。容器が無ければジブロックでも良いので、手軽に作れるおやつですね。この日センターでは、市販のフルーツゼリーを崩してトマトにのせていただきました。



## 【8月の行事食】

- 1日 八朔祝い(田実の節句)……黒ごま粥
- 7日 七夕(北海道)……そうめん

## 栄養士のつぶやき (@栄養士)

暑い夏!!お祭り、海水浴、キャンプ、お盆に墓参り、畑の収穫作業に草取り…と、何かと楽しくも忙しいこの時期は体調も崩しやすいですね。最近は熱中症対策飲料も多く店頭で並んでいます。皆さんは、こまめな水分補給とバランスのとれた食事、紫外線対策は万全ですか?

●平川 みゆき

